

# 広域大和斎場組合議会本会議 会 議 録

令和6年第1回臨時会（7月1日）



# 広域大和斎場組合議会議事録目次

7月1日(月)

開	会	4														
議	席	の	指	定	4											
会	議	録	署	名	議	員	の	指	名	4						
会	期	の	決	定	4											
副	議	長	の	辞	職	4										
副	議	長	の	選	挙	5										
議	長	の	辞	職	6											
議	長	の	選	挙	7											
議	長	報	告	7												
監	査	報	告	8												
議	案	の	上	程	・	質	疑	・	討	論	・	採	決	10		
議	案	第	3	号	監	査	委	員	の	選	任	に	つ	い	て	10
閉	会	12														

---

○

## 付 議 事 件

議	案	15			
全	員	協	議	会	21

## 令和6年広域大和齋場組合議会第1回臨時会会期日程

日次	月 日	曜日	開会時刻	摘 要
第1日	7月1日	月	午前10時	議席の指定 会議録署名議員の指名 会期の決定 議長報告 監査報告 議案の上程 説明・質疑・討論・採決

### 1. 本日の出席議員

1 番	町 田	浩 文	議員
2 番	星 野	翔	議員
3 番	吉 澤	弘	議員
4 番	藤 枝	ふみひこ	議員
5 番	加 藤	学	議員
6 番	吉 田	義 人	議員
7 番	齊 藤	慶 吾	議員
8 番	上 田	博 之	議員
9 番	町 田	零 二	議員
10 番	高 久	良 美	議員
11 番	青 木	正 始	議員
12 番	宇田川	希	議員
13 番	森 下	賢 人	議員
14 番	荻 原	健 司	議員
15 番	古 市	正	議員

### 2. 本日の欠席議員

な し

### 3. 本日の組合側出席者

管 理 者	古 谷 田	力 君
副 管 理 者	佐 藤 弥	斗 君
〃	内 野	優 君
〃	古 塩 政	由 君
事 務 局 長	村 瀬 知	一 君
事 務 局 次 長	馬 場 一	永 君
総 務 係 長	岸 理	茶 君
施 設 管 理 係 長	平 野 功	一 君

### 4. 本日の議会職員出席者

書 記 長	石 川 正 道
書 記	小 日 山 隆 一

### 本日の議事日程

○令和6年広域大和斎場組合議会第1回臨時会  
○令和6年7月1日 午前10時開議

日程第1	議席の指定
日程第2	会議録署名議員の指名
日程第3	会期の決定
日程第4	議長報告
日程第5	監査報告
日程第6 議案第3号	監査委員の選任について

### 本日の会議に付した事件

議席の指定  
会議録署名議員の指名  
会期の決定  
副議長の辞職について  
副議長の選挙  
議長の辞職について  
議長の選挙  
議長報告  
監査報告  
議案第3号 監査委員の選任について

午前10時14分 開会

○議長（古市 正議員） ただいま出席議員は15人で定足数に達しておりますので、会議は成立いたしました。

これより令和6年広域大和斎場組合議会第1回臨時会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付いたしました日程のとおりであります。

○

○議長（古市 正議員） 日程第1、議席の指定をいたします。

今回、大和市議会から選出の議員が交代されておりますので、会議規則第4条第2項の規定により、議長において、議席の指定をいたします。

それでは、議席番号及び議員の氏名を事務局職員に朗読させます。

○小日山隆一書記 朗読いたします。

11番 青木正始 議員

以上でございます。

○議長（古市 正議員） ただいまの朗読のとおり議席の指定をいたします。

○

○議長（古市 正議員） 日程第2、会議録署名議員の指名をいたします。

会議録署名議員は、会議規則第90条の規定により、議長において、1番、町田浩文議員、11番、青木正始議員を指名いたします。

○

○議長（古市 正議員） 日程第3、会期の決定を議題に供します。

今期臨時会の会期は本日1日と決したいと思いますが、これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（古市 正議員） 御異議なしと認めます。よって今期臨時会の会期は本日1日と決しました。

○

○議長（古市 正議員） ただいま14番、荻原健司議員から副議長の辞職願が提出されました。

お諮りいたします。この際、副議長の辞職についてを日程に追加し、直ちに議題といたしたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（古市 正議員） 御異議なしと認めます。

○

○議長（古市 正議員） 日程第4、副議長の辞職についてを議題といたします。

直ちに辞職願を事務局職員に朗読させます。

○小日山隆一書記 朗読いたします。

#### 辞 職 願

このたび一身上の都合により、広域大和斎場組合議会副議長を辞職したいので、地方自治法第108条及び会議規則第74条の規定により許可くださるようお願いいたします。

令和6年7月1日

広域大和斎場組合議会議長 殿

広域大和斎場組合議会

以上でございます。

○議長（古市 正議員） 朗読が終わりました。14番、荻原健司議員に申し上げます。地方自治法第117条の規定により、暫時退場をお願いいたします。

〔14番（荻原健司議員） 退場〕

○議長（古市 正議員） お諮りいたします。14番、荻原健司議員の副議長の辞職を許可することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔全員起立〕

○議長（古市 正議員） 起立全員であります。よって副議長の辞職を許可することに決しました。14番、荻原健司議員の入場を許可します。

〔14番（荻原健司議員） 入場〕

○議長（古市 正議員） 14番、荻原健司議員に申し上げます。ただいまお諮りしましたところ、副議長の辞職が認められました。

お諮りいたします。ただいま副議長が欠員となりましたので、この際、副議長の選挙を日程に追加し、直ちに選挙を行いたいと思っておりますが、これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（古市 正議員） 御異議なしと認めます。



○議長（古市 正議員） 日程第5、副議長の選挙を行います。

まず、選挙の方法についてお諮りいたします。選挙の方法は、地方自治法第118条第2項の規定による指名推選にいたしたいと思っておりますが、これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（古市 正議員） 御異議なしと認めます。よって選挙の方法は指名推選によることに決しました。

お諮りいたします。指名の方法については、議長において指名することにいたしたいと思っておりますが、これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（古市 正議員） 御異議なしと認めます。よって議長において指名いたします。

広域大和斎場組合議会副議長に13番、森下賢人議員を指名いたしたいと思っておりますが、これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（古市 正議員） 御異議なしと認めます。よって、13番、森下賢人議員が広域大和斎場組合議会副議長に当選されました。

ただいま当選されました13番、森下賢人議員が議場におられますので、会議規則第32条第2項の規定により、本席から当選の告知をいたします。

ここで、副議長に当選された13番、森下賢人議員の御挨拶がございます。

〔13番（森下賢人議員） 登壇〕

○13番（森下賢人議員） ただいま組合議員の皆様の御推挙によりまして副議長に就任いたしました森下でございます。

もとより微力ではございますが、議員の皆様方、管理者の皆様方の御指導、御鞭撻をいただきながら

ら、議長を補佐し、その職務に全うしてまいりますので、どうかよろしく願いいたします。

簡単ではございますが、就任の挨拶とさせていただきます。

○議長（古市 正議員） どうもありがとうございました。

ここで、副議長と交代いたします。

〔議長から副議長へ〕

○副議長（森下賢人議員） 都合により議長と交代いたしました。引き続き議事を進行させていただきます。

○

○副議長（森下賢人議員） ただいま15番、古市 正議員から議長の辞職願が提出されました。

お諮りいたします。この際、議長の辞職についてを日程に追加し、直ちに議題といたしたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○副議長（森下賢人議員） 御異議なしと認めます。

○

○副議長（森下賢人議員） 日程第6、議長の辞職についてを議題に供します。

直ちに辞職願を事務局職員に朗読させます。

○小日山隆一書記 朗読いたします。

#### 辞 職 願

このたび一身上の都合により、広域大和斎場組合議会議長を辞職したいので、地方自治法第108条及び会議規則第74条の規定により許可くださるようお願いいたします。

令和6年7月1日

広域大和斎場組合議会議長 殿

広域大和斎場組合議会

議長 古市 正

以上です。

○副議長（森下賢人議員） 朗読が終わりました。15番、古市 正議員に申し上げます。地方自治法第117条の規定により、暫時退場をお願いいたします。

〔15番（古市 正議員） 退場〕

○副議長（森下賢人議員） お諮りいたします。15番、古市 正議員の議長の辞職を許可することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔全員起立〕

○副議長（森下賢人議員） 起立全員であります。よって議長の辞職を許可することに決しました。

15番、古市 正議員の入場を許可します。

〔15番（古市 正議員） 入場〕

○副議長（森下賢人議員） 15番、古市 正議員に申し上げます。ただいまお諮りいたしましたところ、議長の辞職が認められました。

お諮りいたします。ただいま議長が欠員となりましたので、この際、議長の選挙を日程に追加し、直ちに選挙を行いたいと思っておりますが、これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○副議長（森下賢人議員） 御異議なしと認めます。



---

○副議長（森下賢人議員） 日程第7、議長の選挙を行います。

まず、選挙の方法についてお諮りいたします。選挙の方法は、地方自治法第118条第2項の規定による指名推選にいたしたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○副議長（森下賢人議員） 御異議なしと認めます。よって選挙の方法は指名推選によることに決しました。

お諮りいたします。指名の方法については、副議長において指名することにいたしたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○副議長（森下賢人議員） 御異議なしと認めます。よって副議長において指名いたします。

広域大和斎場組合議会議長に14番、荻原健司議員を指名したいと思いますが、これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○副議長（森下賢人議員） 御異議なしと認めます。よって、14番、荻原健司議員が広域大和斎場組合議会議長に当選されました。

ただいま当選されました14番、荻原健司議員が議場におられますので、会議規則第32条第2項の規定により、本席から当選の告知をいたします。

ここで、議長に当選された14番、荻原健司議員の御挨拶がございます。

〔14番（荻原健司議員） 登壇〕

○14番（荻原健司議員） ただいま組合議員の皆様の御推挙によりまして、議長に就任をいたしました荻原健司と申します。

私にとりましては、大変身に余る光栄なことと存じております。今後の議会運営につきましては、議員の皆様方、管理者の皆様方はもとより、担当当局、事務局の職員の皆様方の御協力を得ながら、議会が公正、公平かつ円滑に運営されますよう、微力を尽くし誠心誠意務めてまいる所存でございますので、どうぞよろしくお願いを申し上げます。

簡単ではありますが、就任の御挨拶とさせていただきます。

○副議長（森下賢人議員） どうもありがとうございました。

ここで、議長と交代いたします。

〔副議長から議長へ〕

○議長（荻原健司議員） ただいま副議長と交代をいたしました。議事の進行につきましては、日程に従って進めてまいりますので、よろしく御協力をお願い申し上げます。

---

○議長（荻原健司議員） 日程第8、議長報告をいたします。

本件につきましては、お手元に配付しております文書をもって報告といたしますので、御了承願います。

---

広域大和斎場組合議会第1回臨時会議長報告

令和6年7月1日

広域大和斎場組合議会議員の選出について、次のとおり報告いたします。

5月13日 大和市議会から、5月9日付けで、次のとおり本組合議会議員を改選した旨、通知を受けた。

新議員 青木正始 旧議員 小倉隆夫

○議長（荻原健司議員） 日程第9、監査報告につきましては、地方自治法第235条の2の規定により、お手元に配付いたしましたとおり、例月出納検査の結果について、監査委員から報告がございましたので御了承願います。

令和6年3月28日

広域大和斎場組合議会

議長 古市 正 様

広域大和斎場組合監査委員 佐藤 光 徳  
広域大和斎場組合監査委員 森 下 賢 人

#### 例月出納検査結果の報告について（提出）

このことについて、地方自治法第235条の2第1項の規定により検査を実施したので、同条第3項の規定によりその結果に関する報告を提出する。

1. 監査等の種類 地方自治法第235条の2第1項の規定による検査
2. 検査対象 広域大和斎場組合会計  
令和6年1月分・2月分
3. 検査の方法 この検査は、広域大和斎場組合監査基準に従い、会計管理者から提出された検査資料の計数の確認並びに当該計数と金融機関発行の残高証明書及び現金出納関係帳簿類との照合を行った。
4. 主な着眼点
  - ・計数は正確か。他の係数と一致しているか
  - ・現金等の保管状況は適正か
  - ・以前の検査における指導事項が改善されているか
5. 検査結果 令和6年1月分及び2月分の出納について検査を実施したところ、会計管理者から提出された諸表及び証拠書類等に記載された金額は、いずれも出納関係諸帳簿等の記載金額と一致し、計数上の誤りは認められなかった。

なお、令和6年1月末日現在及び2月末日現在の収支状況は別表のとおりである。

別 表

○ 歳計現金及び歳計外現金収支現計表

令和6年1月分

(単位：円)

種 別	前月からの 繰越額	当 月 収 入 済 額	当 月 支 出 済 額	当月末残高
歳計現金	139,889,552	35,030,093	63,360,665	111,558,980
歳計外現金	2,047,397	691,791	734,522	2,004,666
合 計	141,936,949	35,721,884	64,095,187	113,563,646

令和6年2月分

(単位：円)

種 別	前月からの 繰越額	当 月 収 入 済 額	当 月 支 出 済 額	当月末残高
歳計現金	111,558,980	44,735,709	83,661,646	72,633,043
歳計外現金	2,004,666	603,954	603,954	2,004,666
合 計	113,563,646	45,339,663	84,265,600	74,637,709

令和6年6月4日

広域大和斎場組合議会

議長 古 市 正 様

広域大和斎場組合監査委員 佐藤 光 徳

広域大和斎場組合監査委員 森 下 賢 人

例月出納検査結果の報告について（提出）

このことについて、地方自治法第235条の2第1項の規定により検査を実施したので、同条第3項の規定によりその結果に関する報告を提出する。

1. 監査等の種類 地方自治法第235条の2第1項の規定による検査
2. 検査対象 広域大和斎場組合会計  
令和6年3月分・4月分
3. 検査の方法 この検査は、広域大和斎場組合監査基準に従い、会計管理者から提出された検査資料の計数の確認並びに当該計数と金融機関発行の残高証明書及び現金出納関係帳簿類との照合を行った。
4. 主な着眼点
  - ・計数は正確か。他の係数と一致しているか
  - ・現金等の保管状況は適正か
  - ・以前の検査における指導事項が改善されているか

5. 検査結果 令和6年3月分及び4月分の出納について検査を実施したところ、会計管理者から提出された諸表及び証拠書類等に記載された金額は、いずれも出納関係諸帳簿等の記載金額と一致し、計数上の誤りは認められなかった。

なお、令和6年3月末日現在及び4月末日現在の収支状況は別表のとおりである。

別表

○ 歳計現金及び歳計外現金収支現計表

令和5年度 令和6年3月分 (単位：円)

種別	前月からの繰越額	当月収入額	当月支出額	当期末残高
歳計現金	72,633,043	85,985,674	36,026,456	122,592,261
歳計外現金	2,004,666	623,683	606,389	2,021,960
合計	74,637,709	86,609,357	36,632,845	124,614,221

令和5年度 令和6年4月分 (単位：円)

種別	前月からの繰越額	当月収入額	当月支出額	当期末残高
歳計現金	122,592,261	19,525,731	52,653,972	89,464,020
歳計外現金				
合計	122,592,261	19,525,731	52,653,972	89,464,020

令和6年度 令和6年4月分 (単位：円)

種別	前月からの繰越額	当月収入額	当月支出額	当期末残高
歳計現金	0	49,972,454	7,409,639	42,562,815
歳計外現金	2,021,960	627,767	649,727	2,000,000
合計	2,021,960	50,600,221	8,059,366	44,562,815

○

○議長（荻原健司議員） 日程第10、議案第3号、監査委員の選任についてを議題に供します。  
15番、古市 正議員は、地方自治法第117条の規定により、暫時退場をお願いいたします。

[15番（古市 正議員） 退場]

○議長（荻原健司議員） 直ちに提案理由の説明を求めます。——管理者。

[古谷田 力管理者 登壇]

○古谷田 力管理者 ただいま議題となりました議案第3号、監査委員の選任についてでございますが、議員のうちから選任される監査委員が欠員となっておりますことから、今回、古市 正氏を選任

するに当たり、広域大和斎場組合規約第11条第2項の規定により、議会の同意をお願いするものでございます。

古市氏は、公平かつ公正な識見を有する人物であることから、適任者であると確信するものでございます。

以上で提案理由の説明を終わりますが、よろしく御審議の上、御賛同賜りますようお願い申し上げます。

○議長（荻原健司議員） 以上で提案理由の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。

質疑はございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（荻原健司議員） 質疑なしと認め、質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。

討論はございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（荻原健司議員） 討論なしと認め、討論を終結いたします。

これより議案第3号、監査委員の選任についてを採決いたします。

本件を同意することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔全員起立〕

○議長（荻原健司議員） 起立全員であります。よって議案第3号は同意されました。

15番、古市 正議員の入場を許可します。

〔15番（古市 正議員） 入場〕

○議長（荻原健司議員） 15番、古市 正議員に申し上げます。議案第3号は同意されました。

○

○議長（荻原健司議員） 以上をもちまして、本会議に付議された案件の審議は全て終了いたしました。

ここで、副管理者の古塩政由綾瀬市長が御勇退されるとのことでありますので、御挨拶をいただければと存じます。

古塩市長、お願いいたします。

〔古塩政由副管理者 登壇〕

○古塩政由副管理者 議長のお許しをいただきましたので、ここで、退任に当たり一言御挨拶を申し上げたいというふうに思います。

このたび、7月24日で私の綾瀬市長の任期が切れ、退任することになります。同時に、当組合の副管理者としての職務を退任することになります。在任中の8年間、皆様方の御厚情に支えられ、無事に職務を遂行できましたことを心から感謝を申し上げます。

超高齢社会の到来により、高齢者は増大する一方であります。そういった意味で斎場のニーズは高まり、斎場の役割はますます高まっていくことと思います。一方では、コロナの影響もあって、家族葬とか、火葬のみの直葬とか、いろいろな形で変化してまいりました。葬儀に対する市民の意識も多様化をしております。

今後とも、斎場の運営には様々な課題も生じてくることと思います。組合構成員の4市が一致団結して、その任に当たっていかなければなりません。私の後任の市長には、組合の一員として、綾瀬市

として責務をしっかりと果たしてもらおうよう引継ぎを行ってまいりますので、どうぞ私同様、よろしくお願いをしたいと思います。

最後に、皆様方の御健康、御多幸と、そして、当組合のますますの発展を祈念して、御挨拶とさせていただきます。

本当に長い間お世話になりました。ありがとうございました。(拍手)

○議長（荻原健司議員） 以上をもちまして、令和6年広域大和斎場組合議会第1回臨時会を閉会いたします。

午前10時33分 閉会

上記会議のてんまつを記し、その相違ないことを証するために署名する。

広域大和斎場組合議会

議 長 荻 原 健 司

副 議 長 森 下 賢 人

署名議員 町 田 浩 文

〃 青 木 正 始